



設立総会

この活動の発端は、松前町の文化協会創立30周年記念の事業として「松前え」とこ60選カルタ」を制作した6年前に遡ります。
3年前に愛媛県・松前町・住民の3者協働による地域活性化プロジェクトが発足しました。その時の住民集会で、松前

松前町魅力発信
事業報告

「まさきーいいとこ見つけ隊の活動」
地域の町おこしのために

町を活性化するにはエミフル+αのα部分の新しい観光スポットの開発をしてエミフルの集客を取り込むことが早道だ、との結論に達しました。その時、このカルタを参考にしたことを思い出します。
2年前に「まちづくりミーティング」で1年間検討の結果、新しい10通りの観光コースが提案されました。また、観光箇所の案内を担当する観光ガイドボランティア「はんぎり」を立ち上げて、自主的にガイド養成講座で研修し観光ガイドの知識を高めて来客に備えました。
その後、昨年「まさきーいいとこ見つけ隊」が設立され、1年間をかけて松前町の魅力や新観光スポットを織り込んだチラシやパンフレットを作成するとともに「いいとこ見つけ隊」のホームページも作成して団体の来場者や「たわわ祭」



定例会

来場客に宣伝し活性化を図ってきました。さらに中学生の協力も得て松前町で買い物をした時のお土産袋をデザインしてもらい、その展示会などもエミフルや役場のロビーで開催してPRしました。
また、松前町の特徴は山がない町であるため、自転車による観光が取り組みやすいこともあり、町と自転車店、エミフル、さらに「いいとこ見つけ隊」の4者協働で今年の4月28日にレンタルサイクリングシステムがスタートしました。これに伴い、お勧めのサイクリングコースに危険注意箇所などをマークして、来客者にパンフレットを配布するサービスを先行予定です。さらに物づくりやグルメについても隊員自ら体験をして、自信を持って第二、三のお勧めのパンフレットを作成していく計画です。
将来的には中学生や高校生に積極的に参加を促し新しい感覚で観光開発やイベントを取り入れ活性化を高める計画です。
この活動に経済的な助成を行って頂いたのが「公益財団法人えひめ地域政策研究センター」でした。力強い助けとなり、厚く感謝しております。

まさきーいいとこ見つけ隊
隊長 矢田 弘

